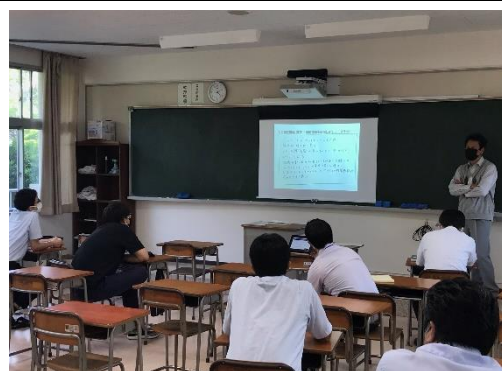


## 第2回 SSH 教員研修

今回は、ルーブリックを用いた評価についての教員研修を行いました。前半に京都大学教育学研究科(日本学術振興会特別研究員)博士課程の石田智弘先生から「今求められる学力とその評価方法-ルーブリックを参考に生徒の学びを見取る-」とし、ルーブリック評価の理論から実践までの概論を講演して頂きました。その後、各教科を中心に実際にルーブリックの作成を行いました。どの教科も準備した生徒の成果物を使い、ルーブリックを作成する中で育成すべき「資質・能力」の3つの柱をどう評価するか議論していました。



講演の聴講【理科】



ルーブリックを実際に作成【数学】



ルーブリックを実際に作成【地歴公民】



ルーブリックを実際に作成【英語】